

労働者協同組合法 成立記念フォーラムに 参加しました

8月22日(日)、WNJ(ワーカーズ・コレクティブネットワーク ジャパン)主催、生活クラブ連合会、生活クラブ共済連共催による労働者協同組合法成立記念フォーラムが開催されました。全国のワーカーズ・コレクティブ(W.Co)や生活クラブ関係者など約500名がオンラインで参加しました。

「関西W.Co連合会」の前身「W.Co近畿連絡会」に所属していた頃から、WNJが「協同労働の協同組合法」の法制化に向けた運動を続けているけれども、なかなか法制化されないと聞いていました。2020年12月4日の臨時国会において「労働者協同組合法」が全会一致で可決成立したことを知り、WNJ代表の藤井恵理さんや生活クラブ連合会会長の伊藤由理子さんの喜びの音が聞けて嬉しく思いました。

衆議院議員の柘屋敬悟さんは「奇跡のような法律」とおっしゃっていましたので、成立にこぎつけるのには並大抵のことではなかったことがわかります。この法律の成立には、ワーカーズコープも大きく関わっていたことを知り、日本には別の形態で協同労働を地域に根づかせようとしていた方がおられるのも初めて知りました。

この法律が成立したことで、非営利の「あったらいいな」の市民事業が労働者協同組合として地域に広がっていき、暮らしやすい社会になり、また、誰もが安心して働ける社会をめざせるようになります。とは言え、現在W.Coとして働いている我々がこの労働者協同組合法をどのように活用していくかは、今後の課題です。

「NPO法人 福祉ワーカーズほーぷ」の中島さんと「コーヒー焙煎ワーカーズ 珈琲工房まめ福」の白江さんの報告は、パワーポイントを使ってとてもわかりやすく、力のこもった報告でした。準備も当日の発表も大変だったと思いますが、フォーラムの最後に具体的なW.Coの働き方を見ることができ、楽しい記念フォーラムになりました。

W.Coふろんと 田口 志保



イベント案内

参加無料

労働者協同組合法 学習会 (ワーカーズ法)

昨年12月に成立した「労働者協同組合法(ワーカーズ法)」は、42年ぶりとなる協同組合の新法です。持続可能で活力ある地域社会の実現に向けて、運動パートナーである関西圏の生活クラブ生協理事、委員の方にW.Coについて、より詳しく知っていただくとともに、W.Coで働くメンバーの学びの機会としたいと思えます。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

日時 **10月30日(土) 10:00~12:00**

場所 **エスコープ大阪本部 及び オンライン開催**

講師 **WNJ監事 小柳 智恵さん(リモート講演)**

申込は
こちら▶



※オンライン参加の方には、10月25日頃に接続URLをお送りします。メールが届かない場合はお手数ですが、事務局までメールにてお知らせください。
kansaiwco@gmail.com

申込締切:10月27日(水)



書籍案内

季刊『社会運動』

2021年7月 443号

ワーカーズ・コレクティブ
—労働者協同組合法を知る

- I 活動ルポ
- II 労働者協同組合法を知る
- III ワーカーズ・コレクティブの課題と可能性

本体価格1,000円(税込1,100円)

A5判・150ページ/発行:一般社団法人 市民セクター政策機構

Amazonなどインターネット、出版社「ほんの木」への注文、主要書店などで購入できます。詳しくは、市民セクター政策機構のHP (<http://cpri.jp>)をご覧ください。



臨時総会を開催しました

2021年度第7回通常総会当初は未定であった、専従事務局設置について検討するため、9月11日(土)、関西W.Co連合会臨時総会を開催しました。緊急事態宣言発令中のためオンライン開催とし、加入団体11のうちオンライン出席3、書面議決書8で総会は成立し、すべての議案が承認されました。



【討議事項】

- ①専従事務局設置について
- ②ホームページ、SNSを使った広報活動推進について
- ③2021年度予算変更について

【主な意見内容】

専従事務局設置に大いに期待したいが、役員手当の削減については検討の余地がある

ワーカーズ・コレクティブとは、地域に暮らす人たちが、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を事業化し、自分たちで出資し、経営し、労働をも担う働き方をいいます。